

生駒市緑の基本計画改定及び緑のリビングラボ設立支援業務 仕様書

1. 業務名

生駒市緑の基本計画改定及び緑のリビングラボ設立支援業務

2. 業務対象区域

生駒市全域

3. 目的

生駒市では、「生駒市緑の基本計画（以下「計画」）」を平成 16 年度に策定し、“花と緑と自然の先端都市・まちづくり”の取組を進めているが、現在、計画期間が満了を迎えるとともに、都市や緑を取り巻く社会情勢も大きく変化し、都市緑地法や都市公園法をはじめとする法令も改正され、緑の基本計画に求められる役割は多様化している。

このような背景のもと、本業務では、本市が実施した基礎調査結果を踏まえ、専門的観点から時世に応じた政策立案を行うことで、計画改定を行う。併せて、計画の実現化のため、計画の進捗管理の体制整備に加え、市民・事業者・研究機関・行政による対等な共創を促進するためのリビングラボの設立を支援するものである。

4. 業務期間

契約日から令和 8 年 2 月 28 日まで

5. 業務内容

(1) 市民アンケート調査の実施支援

- ・本市が作成する調査票項目案に対して、専門的観点から、効果的な設問の設定、回収率の向上等に関するアドバイスをを行い、調査票を作成する。このとき、オンラインアンケートの活用についても積極的に検討すること。
- ・回答票を基に、調査結果の集計、及び分析を行う。

※調査票・回答票（紙面実施分）の配布回収は本市が行う。

(2) 計画素案作成

- ・本市が提供する基礎調査結果（別紙参考資料）や（1）の成果等を踏まえて、本市の緑を取り巻く将来像及び課題抽出を行う。このとき、追加で必要と考えられる調査があれば提案すること。
- ・課題を踏まえ、分野ごとの目標や方針の検討を行う。
- ・方針に基づき、将来像実現に向けて必要な取組内容を企画立案する。
- ・目標の再設定とともに、評価指標や、継続的な評価・施策見直しの方法と体制の検討を具体的に提案する。このとき継続的な評価方法として市民の意見を反映できる方法の

採用及びオンラインツールの活用を検討すること。

※パブリックコメントは本市が行う。

(3) 改定懇話会等の運営支援

- ・市民及び有識者からなる（仮称）生駒市緑の基本計画改定懇話会（以下「改定懇話会」・別紙参考資料）について、必要な運営支援を行う。このとき、計画改定に必要な議論が十分なされるよう、また、後述するリビングラボ設立へスムーズに移行するよう、議論するテーマやディスカッションプロセスの設計、資料作成、ファシリテーション等必要な支援を行うこと。なお、市が作成する参加予定者リスト案以外に出席が望ましいと考えられる人物があれば適宜提案を行うこと。

※懇話会の設置、参加予定者リストにある者への参加依頼と謝礼の支払いは本市が行う。

(4) 庁内調査の実施支援

- ・市が実施済の庁内調査やヒアリング結果を踏まえ、計画実現に向けた庁内関係課との連携や役割分担のため、各課の今後の取組に関して必要な追加調査を設計するとともに、実施を支援する。対面でのヒアリング等が必要な場合は併せて提案すること。

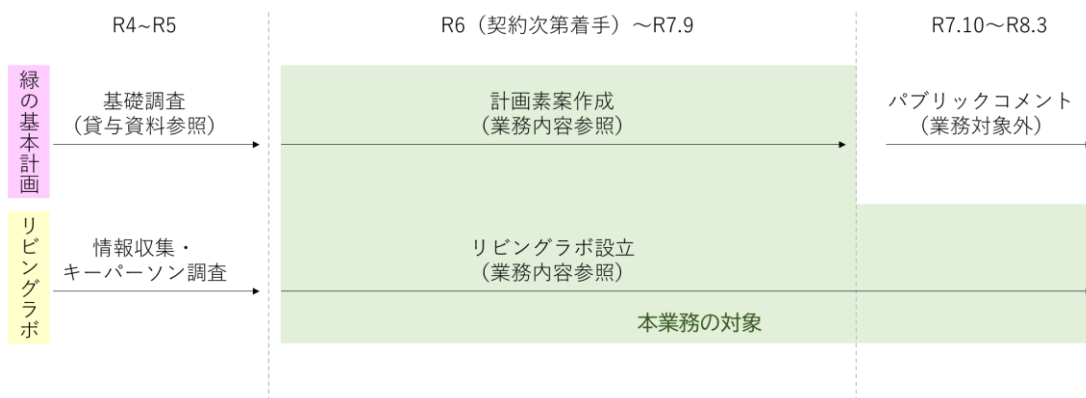
※調査票の配布回収は本市が行う。

(5) リビングラボの設立支援

- ・計画の実現化に向けて、計画の進捗管理の体制整備に加え、市民・事業者・研究機関・行政による対等な共創を促進するためのリビングラボを設立するため、その仕組みについて提案を行う。このとき、応援者や参加者の集め方や、スキル・ノウハウの習得など、取組の継続を支援するための方法について具体的に検討すること。
- ・新たな取組の創発を行うためのツールやキット、ルール、事例や知見の可視化、市民を巻き込むための広報手段などのうち、特に初年度に必要となるものについて、具体的に提案の上、作成する。

※設立初期メンバーの候補者リストは市が作成し提供する。

6. スケジュール（予定）



7. 成果品

- ・計画書本編・概要版の電子データ（パブリックコメント用素案）
- ・リビングラボ設立に必要な提案書及びツール等一式
- ・上記に使用した画像・図表等の編集可能なデータ一式（shape, AI, excel, word 等）

8. 貸与資料

別紙参考資料に記載

9. 留意点

- ・本市が提供する基礎調査結果などをもとに、本市の特性や、現在取り組んでいる施策、市民等による取組を十分に考慮すること。
- ・人口減少社会の到来、法改正（H29）、社会的要請の変化などを踏まえ、緑の基本計画の概ね10年後の役割を見越し、先進的な事例や言説の情報提供を適宜行うこと。
- ・本仕様書に定めのない事項については、別途協議するものとする。

別紙参考資料

1. 改定懇話会のイメージ（よりよい案があれば提案すること。）

- ・委員の構成：合計 10 名程度
 - 有識者（学識経験者その他の専門家）
 - 実践者（本市における緑の保全や利活用に係る市民活動実践者で、原則として概ね 10 年後も実践者であることが想定される者）
- ・会議の構成
 - 全体会
 - 部会（2 つ程度）
 - 公園等緑のオープンスペースの利活用・プレイスメイキング
 - 身近な自然環境と共生したライフスタイル

（概ね想定される委員候補）

区分	期待する役割	人数	備考
有識者	本市をとりまく状況や緑化政策全般に精通する者	2 名程度	
有識者	公園の利活用やプレイスメイキングに精通する者	1 名程度	部会 1
実践者	公園の利活用やプレイスメイキングを実践する市民	3 名程度	部会 1
実践者	公園の維持管理や利活用に携わる自治会代表者等	1 名程度	部会 1
有識者	里山環境の保全や利活用に精通する者	1 名程度	部会 2
実践者	里山環境の保全や利活用を実践する市民	3 名程度	部会 2

・その他

- 委員に加えて、各回の議論する内容に基づき、必要な有識者や実践者等をゲストスピーカーとして随時参加依頼して意見を聴くことができるものとする。

（概ね想定されるゲストスピーカーの例）

区分	期待する役割
有識者	リビングラボの設立や運営に精通する者
有識者	多様な種の生物との共生に精通する者
実践者	農地保全や農業に携わる農業委員会代表者等
実践者	公共施設の花壇や植栽の整備に携わる実践者

※その他必要な者があれば随時依頼する。

2. 貸与資料一覧

- ・旧緑の基本計画（平成 16 年策定）各施策の進捗状況 庁内調査結果（令和 4 年実施）
 - 旧緑の基本計画に示す各施策の各課の進捗状況、他団体との活動・連携等
 - 上記各施策に関する課題や今後の見直し方針
- ・基礎調査結果 一式

- 本市の緑の状況
 - 自然的条件（概要、都市の生物多様性評価、生物の生息状況）
 - 社会的条件（沿革、人口の変遷と将来予測、土地利用現況）
 - 緑地の現況（施設緑地、地域性緑地）
 - 緑被率現況・変遷、緑視率現況・変遷
 - 公園アクセス圏域の人口カバー率、路線別街路樹一覧
- 上位関連計画の整理（各計画から関係する項目を抽出）
- 市民ニーズに関する既存アンケート
 - 地域幸福度（Well-being）アンケート
 - 生駒市市民満足度調査（R2）
 - 生駒市都市計画マスタープラン改定に向けた市民意向調査（R1）
 - その他（公園利活用に関する自治会アンケート、緑の市民懇話会参加者アンケート、PARK REMAKE QUEST MISSION1 参加者アンケート、プレイスメイキング・緑のケア活動 参加者ヒアリング）
- 市民活動主体等へのヒアリング調査結果
 - 緑の空間を①利活用・手入れしている人、②所有している人、③生業として耕作する人 約20名を対象としたヒアリング結果を、文字起こしし、課題、ニーズ、市民の意識、理想像の種をハイライトにて抽出したもの
- ・市民アンケート項目案（背景、調査目的、対象者、設問・選択肢）
- ・改定懇話会 会議構成・参加予定者リスト案
- ・その他本業務に必要と認められる資料